

デイリーCO₂排出量情報の可視化(=アイコン化)プログラム開発と、TV局・新聞社への配信

チームプレーヤー

TV局、ラジオ局、新聞社

ターゲット

気象情報視聴者

共感ポイント

日々気にする天気を見る際に、CO₂量の変動を見ることで無意識のうちに、刷り込まれる。

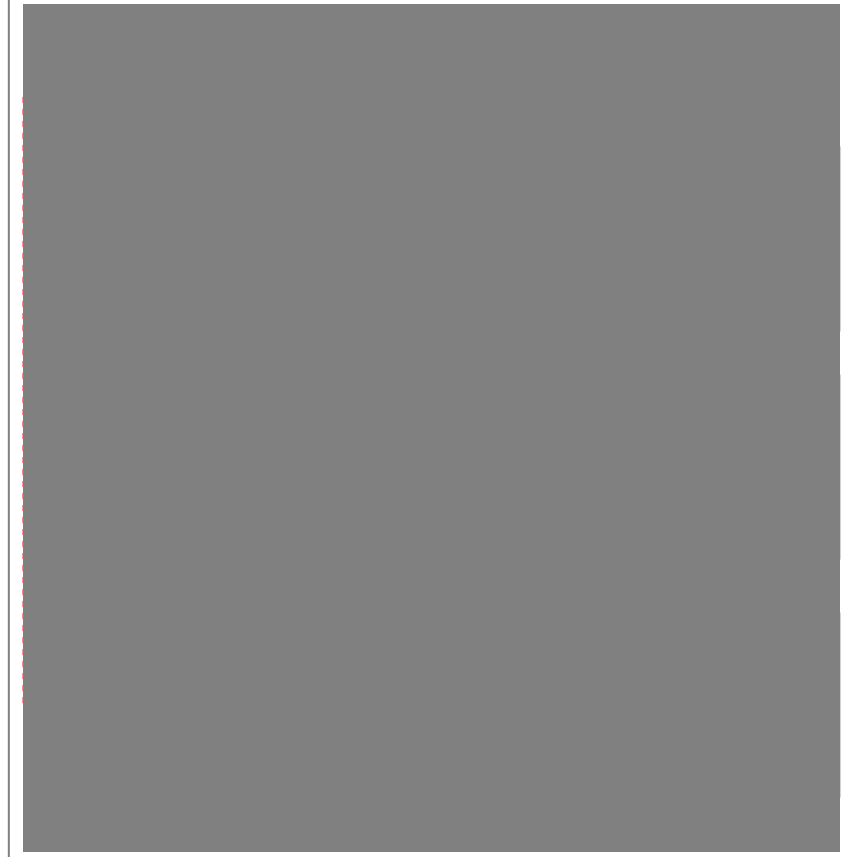
アクション

- [] による、DailyのCO₂可視化情報をアイコン化する。(例)アイコン化されたシロクマがCO₂増減により元気になったり、ぐったりする。
 - CO₂が増減する様を、お天気情報とともに毎日の情報(=アイコン)として配信。
 - CO₂が増減量を可視化することで、一般の人々が温暖化についての危機意識を常に持つようになる。
 - 情報提供メディアの確保
 - 開発開始時からオンエア媒体の確保を図る
 - 開発開始時から同時進行でメディア向け新規プロダクトの製作を行う
- ※天気予報などで「シロクマ情報(仮)」を配信。毎日のCO₂量の増減が可視化できる。

レスポンス
(削減量/登録数)

危機意識の醸成。

■ [] 協力で日々のCO₂排出量をもとにした情報を開発





空から見る地球の悲鳴

チームプレーヤー

衛星・航空写真提供会社

ターゲット

インターネットコンテンツ高利用者

共感ポイント

温暖化現象は将来の話ではなく今の問題

アクション

当社が持つ衛星・航空写真を活用し、空から見る私の住む町の環境破壊の現状をストレートに紹介危機意識を醸成

レスポンス
(削減量／登録数)

危機意識の醸成
チーム員登録者数の増加

当社が無料で配布している世界中の衛星写真を、まるで地球儀を回しているかのように閲覧することができるバーチャル地球儀ソフト。

チーム・マイナス6%
事務局
独自企画

もしも地球人全員があなただったら

～チーム・マイナス6%取り組み実施が温暖化防止にどう寄与するか可視化～

[HP展開イメージ]

チームプレーヤー

チーム・マイナス6%WEB

ターゲット

インターネットコンテンツ高利用者

共感ポイント

温暖化現象は将来の話ではなく今の問題

アクション

チーム・マイナス6%の6つの取り組みに対して、チェックをすると、地球人口60億人が自分と同じように考え生活するとして、地球がどのように変化するか地球の仮想未来を映し出す事が出来る。更に現状のまま、訪れる未来とも比較する事が出来る。

↓
生活スタイルや環境に対する考え方を改め直すキッカケになり、6%の削減が実現可能だと言う事を視覚的に理解できる。

レスポンス
(削減量／登録数)

危機意識の醸成。
チーム員登録数の増加

●あなたが行動するチーム・マイナス6%の6つの取り組みにチェックし下記の「仮想未来へ」のボタンをクリックしてください。

- 冷房の設定温度は28℃、暖房時の室温は20℃にする。
- 蛇口はこまめにしめる。
- エコドライブをする。
- エコ製品を選んで買う。
- 過剰包装を断る。
- コンセントからこまめに抜く。

仮想未来へ

現在の地球

何もチェックしない時の
25年後→50年後→100年後の地球

日本国バージョンも用意

※年代毎に3段階ほど進行が分かるようにする。

チーム・マイナス6%
事務局
独自企画

エコ・ペディアの開設

チームプレーヤー

チーム・マイナス6%WEBサイト

ターゲット

インターネットユーザー

共感ポイント

温暖化現象は将来の話ではなく今の問題

アクション

【地域ごとの問題や対応法、対処法をまとめた
地球温暖化事典】

- ・チーム・マイナス6%版
- ・チーム員が感じている地球温暖化問題(身近で感じている危機意識)や、それに対して、どのような対処をしているかを、チーム員自身が書き入れていくことでコンテンツが増殖していく「地球温暖化事典」
- ・索引を複数用意することで、書かれていることを身近に感じるような構成にする。

レスポンス
(削減量／登録数)

危機意識の醸成

【例えば】

【エチゼンクラゲ】

刺胞動物門鉢虫綱根ロクラゲ目ピゼンクラゲ科エチゼンクラゲ属に属する動物。
東シナ海、黄海、渤海から日本海にかけて分布する。



〇年に異常発生したのは温暖化の影響



▼▼県では、〇〇〇〇〇〇することが必要とされています。

コンテンツの解説

温暖化との関係

検討(実施)されている対応策や対処法など

上記のような内容を、以下の索引ごとにまとめていく。

- 「6つのアクション」に紐づけて
- 「県別」に紐づけて(地域性のあるものに限るが)
- 「エリア別」に紐づけて(同上)

「県別」「エリア別」索引を作ることで、情報を発信する人だけでなく同じエリアに住む人の「気づき」をうながす。
それと同時に、チーム・マイナス6%としての、地球温暖化防止用語集となっている。

チーム・マイナス6%
事務局
独自企画

「こどもチーム員」特別特派員で作る 「こどもチームマイナス6%新聞」

チームプレーヤー

チーム・マイナス6%サイト

ターゲット

小、中学生

共感ポイント

温暖化現象は将来の話ではなく今の問題
自分でも何か出来るんだ感
何をすれば良いのか分かりやすく解説

アクション

こどもチーム員による、地域でのCO2削減活動の様子をレポート。
送られてきたレポートは、TM6編集部にて編集の上、「こどもチームマイナス6%新聞」をHTMLメールにて配信。子どもチーム員に限定せず、誰でも受信することが可能。
エコ・テク学校HPで紹介されているイベント、活動などもタイムリーで紹介していく。

レスポンス
(削減量／登録数)

危機意識の醸成。
チーム員登録者数の増加。

こどもチーム員によるレポート

「こどもチーム・マイナス6%新聞」メール配信

アーティスト

年越しカウントダウンコンサート

チームプレーヤー

アーティスト

ターゲット

アーティストのファン

共感ポイント

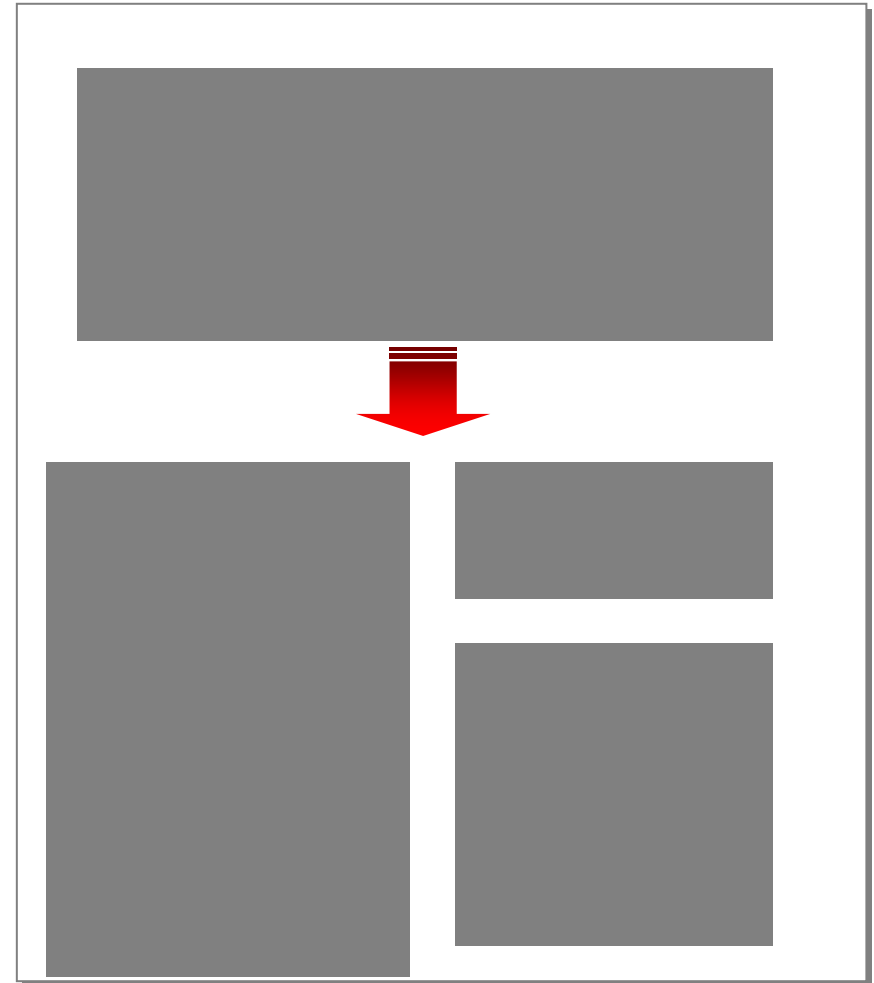
誰でもCO₂削減できる

アクション

恒例化してきた年末の年越しカウントダウンコンサートにて、マイバッグを配布。チーム・マイナス6%のチラシをいれ、地球温暖化防止活動の啓発活動も実施。
アーティストからのエコメッセージ「初詣の願いは地球温暖化防止！絵馬にも書くこと！！」を言ってもらう。ファンはマイバッグをもったまま初詣で地球温暖化防止を祈り、絵馬に地球温暖化防止を書いてもらう。
事後パブリシティでTV放映

レスポンス
(削減量／登録数)

- ・危機意識の醸成。
- ・チーム員登録の増加。



環境関連映像のアーカイブ化 放送人環境ネットワーク(仮)の設立



チームプレーヤー



ターゲット

教育関係者

共感ポイント

環境問題の重要性

アクション

ネットワークメンバーより依頼し、民放各局
[]が放送した。番組で使用した映像、
放送未使用の映像を無償で提供して頂き
地球温暖化啓蒙イベント、WEBサイト
学校教育の場で活用することにより、
健全な危機意識の醸成に役立てる。
(著作権調整必要)

レスポンス
(削減量／登録数)

チーム員登録者数の増加
CO₂削減

